

優良農地の保全活動の推進

しもわだすいとうかんりくみあい

10.下和田水路等管理組合（神奈川県大和市）

都市的地域

【地区概要】

- ・取組面積 2.76ha
(田 2.64ha、畑 0.12ha)
- ・資源量 開水路1.2km、農道0.7km、排水路 0.3km
- ・主な構成員
農業者

農地維持
支払

資源向上
支払
(共同)

資源向上
支払
(長寿命化)

- 本地区は、農道整備、排水路整備等を中心とした基盤整備、水田を中心に近代化施設の整備が行われ、設備の更新も計画的に進められている。
- 今後は、土地利用の集約化・効率化を進めるとともに、都市型農業の確約を目指す。
- 水路等地域資源の基礎的な保全活動等を行い、多面的機能の発揮の促進を図る。

活動開始前の状況や課題

- 活動開始前から土地改良区や水利組合が各地区における水路の泥上げ、法面や農道、水路敷の草刈、施設の維持管理作業を担っていたが、役員への負担が大きく、作業に伴う費用不足も生じていた。



活動組織位置図

取組内容

- 主に水路の泥上げや路肩等の草刈、清掃を実施。また、水門や堰等の農業用水利施設の点検や整備、清掃も実施。



水路清掃の様子

取組の効果

- 今まで資金が無く、実施を躊躇していた農業水利施設の維持管理作業を実施できるようになった。
- 農業者だけでなく、地域の住民の参加者が増え、維持管理に対する理解や相互の交流の場となった。



稲刈り後のレンゲソウ